

藤原道長がよんだ歌

藤原道長がよんだ歌

この世をば
わが世とぞ思う
望月の欠けたることも
なしと思へば

この世は私のための世界のように思える。まるで満月の欠けたところのないように、満ち足りた思いがするのだから。

この世は自分のためにある！！
満月のように自分には欠けている
所なんてない！！自分は完璧だ！